

松本モーツァルト・オーケストラが挑戦する
ベートーヴェンの交響曲・全9曲。
今回は第5番『運命』、モーツァルトのピアノ
協奏曲をお届けします。

Beethoven

松本モーツァルト・オーケストラ

Symphony

ベートーヴェン・シンフォニーシリーズ

Series

— 第7回 —

【モーツァルト】

ピアノ協奏曲 第12番 イ長調 KV414

【ベートーヴェン】

交響曲 第5番 ハ短調 Op.67「運命」

◆芸術監督・指揮 横島勝人 ◆ピアノ独奏 塚本敦子 ◆管弦楽 松本モーツァルト・オーケストラ

2024年5月4日(土) 開演:14:00(開場:13:30)

●ウイルス等による感染防止のため、
咳や発熱などの症状がある方は来
場をお控えください



松本市音楽文化ホール(メインホール)

【入場料】一般:2,000円 高校生以下:1,000円(全席自由)

[♪公開リハーサル(入場無料)♪]

5月3日(金・祝) 14:00~15:00(13:40開場) 松本市音楽文化ホール(メインホール)

<主催>松本モーツァルト・オーケストラ 実行委員会

<特別協賛>(株)市民タイムス <協力>高宮音楽教室

<協賛>宇奈月モーツァルト音楽祭、株式会社 井上、株式会社 五幸、株式会社 アイネット、ハシバテクノス 株式会社、イムラ歯科医院、アルピコ交通株式会社
杉山外科医院、唐沢内科小児科医院、山田歯科医院、株式会社 井筒ワイン、株式会社 ミュージックプラザ、社会福祉法人 ハーモニー介護老人福祉施設 サルビア
介護付有料老人ホーム エールコート咲楽(さくら)、有料老人ホーム オーチャード開智、林歯科医院、株式会社 東京インテリア家具 松本店、野村法律事務所
増田写真機店、高宮音楽教室、うしやまヴァイオリンスクールうしやまヴァイオリンスクール 豊科教室(敬称略・順不同)

<後援>長野県教育委員会・松本市・松本市教育委員会・塩尻市・塩尻市教育委員会・安曇野市・安曇野市教育委員会・信濃毎日新聞社

<チケット取り扱い>松本市音楽文化ホール、井上本店プレイガイド、(株)ミュージックプラザ・オグチ

<お問い合わせ>090-5498-5225(牛山孝介) <ウェブサイト> m-mozart-orc.org



Profile



指揮：横島勝人

YOKOSHIMA Katsuto

大阪・高槻市出身。大阪音楽大学在学中より、高槻市音楽団などで指揮活動を展開し、1990年から7年間に亘ってウィーンへ留学。98年にキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールでベスト8に選ばれ、翌99年、ウィーン楽友協会ホールでのトーンクンストラー交響楽団との演奏会において、ベートーヴェン交響曲第9番を指揮してウィーンデビューを果たした。2000年に小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトI、さらにII、IIIで、アシスタントおよび合唱指揮を務める。

06年には、ウィーンとプラハでモーツァルト生誕250年「レクイエム・ガラ」特別演奏会でタクトを振り、絶賛を博した。09年、11年、15年、ベルリン、プラハ、ローマの「国境なき合唱団 & ベルリン・シンフォニエッタ」チャリティー公演等で、ベートーヴェン「第九」を指揮している。

ダイナミックさと繊細さを併せ持つ横島の指揮は、聴く者を、音楽そのものが持つ深い感動へと導く。温厚な人柄と情熱的かつ的確な指示によって、奏者の力量を引き出し、やがて聴衆と渾然一体化するその音楽は、多くの奏者・聴衆から熱い支持を得ている。

現在、横島は、地域から普遍的・国際的な音楽を発信する活動にも力を注いでおり、08年には、松本市で、モーツァルトの交響曲全52曲を10年かけて演奏する「モーツァルト交響曲・全曲演奏会」の芸術監督就任。さらに温泉地・宇奈月の「湯の街ふれあい音楽祭モーツァルト@宇奈月」の芸術監督にも就任し、さまざまなかたちで音楽を楽しむ新しい音楽祭を目指している。理想は、ウィーンのように、地域全体が音楽を支え、楽しむ場となること。また、若手を含む音楽家の自立および団結を目的とする組織を立ち上げ、活動を展開中である。（文／高橋彩子）

ピアノ独奏：塚本敦子

TSUKAMOTO Atsuko



松本市出身。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学ピアノ科卒業。大学卒業後、渡仏しパリ・エコールノルマル音楽院で室内楽とピアノの「演奏家ディプロム」を取得した。フランス国立ライレローズ音楽院でピアノのDiplôme d'étude musicale (ディプロム デチュード ミュジカル)を満場一致で取得。在仏中に、レオポルト・ベラン国際コンクール2位、モンロン・レ・バン国際コンクール2位。阿部美果子、フランソワーズ・ティナ、ジャック・ベルニエ、ジュヌヴィエーブ・マルティニー各氏に師事した。

2008年に帰国後は松本市に在住。これまでに、8回のリサイタルと、2009-11年にショパン・プログラムのサロンコンサートを開催した。ピアニスト・木内栄氏とモーツァルトの4手ピアノソナタ、ピアノ協奏曲第10番、サン＝サーンスの「動物の謝肉祭」を共演。

2019年松本市音楽文化ホールが主催する「The 鍵盤フェスタ」出演。県内の声楽家、器楽演奏家との共演も多い。



管弦楽：松本モーツァルト・オーケストラ

Matsumoto Mozart Orchestra

モーツァルトの時代を再現するかのような第1ヴァイオリン6人以下の小編成で質の高い演奏を追求し、幸い多くの皆様、企業から高い評価と支援をいただいている。2019年10月からはベートーヴェンの交響曲全9曲を演奏するシリーズを開始し、年2回の演奏会では毎回ベートーヴェンの交響曲1曲と、モーツァルトの楽曲を取り上げている。

2022年5月の第3回演奏会から行なっている公開リハーサルなどを通して、小さなお子様にも音楽に触れる機会を提供していきたいと願っている。

演奏会支援スタッフ募集!

募集中

<松本モーツァルト・オーケストラ実行委員会>

松本モーツァルト・オーケストラのリハーサル・演奏会等を全面的にバックアップしている。実行委員は十数名を数えるが、志あるスタッフを随時募集中。

次回演奏会のご案内

ベートーヴェンシンフォニーシリーズ<第8回>

【日時】2024年10月20日(日)

【会場】松本市音楽文化ホール

今後の演奏会
情報はこちら→

